

支援プログラム

法人(事務所)理念		利用者さんやご家族、従業員、関わる全ての方が笑顔でいられる環境を作る。		
支援方針		将来の選択肢が広がる様な支援、社会の一員として、支え支えられる人になれる支援。		
営業時間		営業時間→9:00～18:00 ※学校就業日、休業日で利用時間は異なります。	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・健康で安全な生活が送れるように、発達状況に合わせて心身の成長を促すと共に状態をきめ細やかに支援します。 ・基本的生活習慣を習得し、生活リズムを身に付け、身体や運動機能及び保護者の意向による生活に必要な補助具の使い方や、身の回りの清潔の確保が出来る様支援します。また、障害の特性を考慮し、遊びや体験、構造化を利用し、本人が過ごしやすい時間や空間を構築出来るよう支援します。 ・自分自身を客観的に捉え、認識する能力(メタ認知)を身につけられるよう支援します。 例)来所時の検温やうがい手洗い、役割を担う当番、タオルたたみやおやつの片付け、トイレ誘導、生理用品の使い方、眼鏡や補聴器の扱い方。		
	運動・感覚	・体を使った運動や活動を取り入れながら、体幹や姿勢、手指などの運動機能の向上を目指し、支援します。 ・保有する感覚や特性を受け入れ、適切な環境のもと、支援します。 例)体育館や公園での活動、サーキット、ボール遊び、落ち葉拾い等の季節に応じた遊び、イヤーマフやパーテーションの活用等。		
	認知・行動	・適切な認知が深まる様、支援を行い、望ましい行動が習得出来るよう取り組みます。 ・一人一人の認知の特性を十分に踏まえ、本人が理解しやすい方法で支援します。 例:個々に合わせたスケジュールボードの活用、粘土や新聞等を使った感覚遊び、避難訓練の参加や散歩しながらの交通マナーの取得等。		
	言語・コミュニケーション	・一人一人に合わせた方法を活用し、円滑なやり取りが行えるように支援します。 ・相手や状況に応じて、円滑にコミュニケーションが図れるよう、段階的に支援します。 例)筆談、手話、絵カード、ジャスチャー等を活用したコミュニケーション、プリント等を使用した読み書きの練習、読み聞かせ等。		
	人間関係・社会性	・事業所やスタッフの存在が安心した気持ちで過ごせる場所になるよう、環境を整え、支援します。 ・生活や遊びを通して、集団でのルールやマナーを身に付けられるよう、実際の場面や場面に近づけ、支援します。 例)物の貸し借りの練習、小集団からの活動や遊び、相手の気持ちに気付ける様な対応、社会体験等。		
家族支援		気軽に相談してもらえるような関係性の構築。 電話や面談等で意向を伺ったり、必要な情報共有。	移行支援	就業や余暇、自立に繋がる様な活動を取り入れた支援。 例)お店屋さんごっこ、カラオケ、調理実習、自社の就労事業所での体験学習等。
地域支援・地域連携		地域の老人ホームとの交流や、地域のイベント(音楽発表会等)への参加。	職員の質の向上	毎月、従業員が集まっての社内全体の研修の実施。 事業所や個々による、情報収集や社外研修への参加。
主な行事等		季節に合わせたイベントの企画を行ったり、長期休暇を活用した、平日には出来ないような活動の企画等。 例)お正月、節分、ひな祭り、新学期(入学)、夏祭りやプール活動、クリスマス会、卒業、一日課外活動、工場見学、遠方へのお出掛け等。		